

WA470 輸送中、左に寄り過ぎ トンネルの壁に接触

建機本体輸送途中、障害物と接触

- 発生日時 2016年6月18日(土) 6時00分頃
- 発生場所 粟津~大阪南港間(損傷発見 名門大洋フェリー 大阪南港 荷降ろし場)
- 貨物詳細 WA470#10574
コマツ建機販売株 飯塚支店向け
- 事故当事者 協力企業: OO建運株 職種: トレーラドライバー 経験年数: 3年
年齢: 37歳 コマツ建機輸送経験年数: 1年5ヶ月
免許取得・技能講習受講後:
社員区分: 正規社員 期間社員 派遣社員 その他 ()
- 事故概要 作業名: トレーラによるD条件輸送
(5W1Hで記入) 作業・安全標準書の有無: 有 無
 - 6/17(金) PM5:00頃 粟津工場にて南港名門向けWA470#10574を積む。
 - PM6:00頃 粟津工場待機場場に駐車し仮眠。(D条件輸送でPM9:00以降出発)
 - PM9:00頃 誘導車と合流し、粟津工場出発。
 - 6/18(土) AM0:30頃 161バイパスにて休憩。外観チェックで異常なしを確認後、再出発する。
 - AM3:50頃 名門大洋フェリー大阪南港到着。外観チェックにて異常を発見。

- 損害の状況
 - 人的災害は無し。
 - WA470本体ハンドレール損傷。(刃傷・変形)
 <WA470本体>



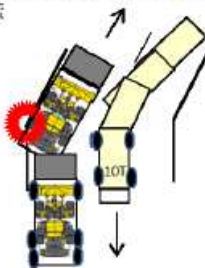
- 事故の原因
 - ドライバーは到着まで接触に気付いていなかった、実際の接触箇所は不明だが以下が推定された。(OO建運事故報告会議 6月21日開催)
 - 推定原因: トンネル出口カーブ付近で対向車を避ける為、左に寄り過ぎトンネル壁に接触させた
 ※その他原因調査中につき(確報)にて報告します。



<接触状況>

遊覧方面からの対向車(10T)がよりに入ってきた為、積載トレーラが避けた際、トンネル壁に接触したと思われる。

※詳細【付図-01】参照



- 事後対応
 - 6/18(土) AM7:00分頃 OO建運運行管理者より三橋チーム長、山田主任へ一報が入る。
 - 7:30分頃 三橋チーム長より、生産管理課 OO課長へ謝罪と状況を報告し指示を仰ぐ。
 - 生産管理課 OO課長指示内容
 - 損傷WA470同一仕様車が粟津在庫にいないため現状で納車。損傷WA470は後日発送とする
 - 7:40分頃 有村 sよりコマツ建機販売 OO支店長様へ謝罪と上記報告を行う。

※本体は6/18(土) 南港名門大洋フェリー(PM19:50船) → 6/19(日) 福岡新門司港着 (AM8:50) → 6/20(月) 飯塚支店到着

以上、対策は別途報告。

上長の対応	所属部長	
	所属長	